

No.	工事項目	工事概要	
A	下屋増築	屋根	構造用合板t=12のうえゴムアスファルトルーフィング、ガルバリウム鋼板t=0.6防水立ハゼ葺き 程度
			構造用合板及び垂木部分木材保護着色 程度
		構造体	木構造にて検討すること。
		壁（外面）	構造用合板t=12のうえゴムアスファルトルーフィング、ガルバリウム鋼板t=0.6立平葺き 程度
		壁（内面）	構造用合板t=12のうえアスファルトルーフィング 化粧ケイカル板t=6貼り 程度
B	既存棟改修	基礎	布基礎打設、見えがかり部分コンクリート金コテ仕上 程度
		外部不要物撤去	屋外サインを撤去
		外部不要物移設	壁面の量水器、分電盤、排気ダクト、露出配線を移設。他不要物については監督員と要協議
		内部間仕切り撤去	既存間仕切り、垂れ壁を撤去し撤去部の補修を行う。他撤去物については監督員と要協議
		内部設備撤去	既存給湯設備、レンジフード、照明器具撤去を行う。他撤去物については監督員と要協議
		内部設備新設	照明器具新設、エアコン、スイッチ、コンセントの移設を行う。
		天井	既存材のうえEP-G塗装 程度
		壁	既存クロス撤去のうえクロス新設、FL+1800まで針葉樹合板t=12EP-G 程度
		床	既存塩ビシート撤去のうえ塩ビシート新設 程度
C	外構改修	アスファルト舗装	既存アスファルトを撤去のうえ、計画レベルに合わせて路盤を再転圧しアスファルト再舗装